

学校だより No.6

8月28日(水)から2学期が始まって1か月が経過しました。台風10号の影響で雨の日が続いたり、9月とは思えないほど残暑が厳しかったりしましたが、最近は朝晩が涼しくなり、稲穂を揺らす風に秋を感じるようになってきました。

【第51回福祉パレード メッセージ伝達式(富岡市)】

9月18日(水)に「第51回福祉パレード(知的障害者福祉月間記念行事)メッセージ伝達式」を富岡市役所1階のエントランスホールにて行いました。この福祉パレードは、知的障害者に関わる諸団体が毎年9月を「知的障害者福祉月間」として、知的障害者に対する理解を深めていただくとともに、知的障害者福祉の充実向上を図ることを目的に行っています。県下一斉にメッセージ伝達式を実施し、広く県民の皆様呼びかけています。

富岡市のメッセージ伝達式には、中学部と高等部の生徒が現地で参加したり、富岡市役所と学校をつないでオンラインで参加したりしました。富岡市の市長様、市議会議長様、教育長様へのメッセージの朗読や作業学習製品の贈呈では、中学部と高等部の代表者が立派に役割を果たしてくれました。

本校は富岡市の皆様のご厚意によって様々な場面でお世話になっております。例えば、本校は群馬県立の学校ですが、富岡市学校給食センターの皆様により美味しい給食を作っていただいています。また、昨年度、福祉課障害福祉係の方からお声をかけていただき、富岡市役所内で児童生徒の絵画の展示や高等部生徒による喫茶サービスなど、本校の児童生徒の学習活動の様子を知っていただく貴重な機会を設けていただきました。本当にありがたいことです。これからも富岡市の皆様のご理解とご協力を賜りながら、児童生徒が貴重な体験を通して、心豊かに成長できますよう取り組んでいきたいと思っております。

【小学部】

1・2年生は、9月20日に校外学習で富岡児童館に行ってきました。大きなエアーマットで飛び跳ねたり、ネット遊具に登ったりして、たくさん体を動かすことができました。また、おまごとセットなど、様々な玩具の中からお気に入りの玩具を見つけて遊び、楽しく活動することができました。



3・4年生は、10月2日に校外学習で、高崎北三公園とファミリーレストランに行く予定です。その事前学習として、レストランで食べたいメニューを選んで、タブレット端末で注文する練習をしました。5・6年生は、10月10日～11日に修学旅行で軽井沢おもちゃ王国に行く予定です。マップ作りやメニュー選びをして、事前学習に取り組む、楽しみにしている様子見られます。

2組では、タブレット端末やスイッチ教材を使って学習に取り組んでいます。画面に触れると、花火の画像が現れるアプリケーションを使ったり、レバー型のスイッチでおもちゃを動かしたりするなど、児童の実態に合わせて設定を工夫しています。教師と一緒に取り組みながら楽しんだり、自分から手を動かしたりする様子が見られます。

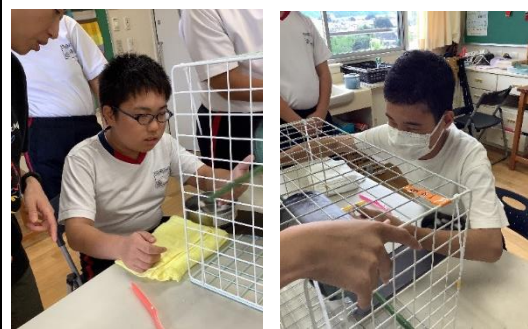


【中学部】

総合的な学習の時間では、絹に関する学習を行っています。1学期には、学年ごとに蚕を育てました。「眠」の時期以外は、毎日飼育箱の掃除を行い、餌をあげました。昨年までは蚕に触れなかった生徒も、世話を続けるうちに気持ちが変わったのか自然と触れるようになりました。7月12日に上簇を行い、夏休み前の7月18日には222個の繭を収穫しました。



2学期は、その繭を使って、糸取りを行っています。教師お手製のスペシャルマシーンや座繰機を使って、糸取りを行います。9月20日には、スペシャルマシーンを使って糸取りを行いました。糸口から引き出した生糸をまとめて持っている人と糸を巻き取る回転柱を回す人が必要なので、どの班の生徒も友達と協力しながら、作業を進めていました。早く巻き取るにはどうしたらよいか、それぞれ工夫しながら回転柱を回して、たくさんの生糸を取ることができました。2学期後半には乾燥



させた繭を使って、繭クラフトを行います。

また、3学期には今回取った生糸を使ってコースターづくりを行う予定です。作業学習で行っている機織りを活用して、自分が好きな色に染めた生糸を使ったコースターを織る予定です。総合的な学習の時間では、1年間を通して地域の産業である絹の学習に取り組んでいます。

【高等部】

9月18日(水)の6時間目に租税教室を行いました。富岡税務署の方を講師に招き、税金の大切さについて学びました。税金に関するクイズなどを交えながら身近な税金について考えたり、DVDを視聴して税金のない世界の恐ろしさを知ったりすることができました。授業の最後では、ドラマの中でしか見たことがないような「ジュラルミンケースに入った一億円」の模型が登場！本物の一億円と同じ重さ=10kgの模型を生徒一人一人が実際に持たせていただくことで、多額の税金を集めて市政を行うことの重さを体感することができました。



9月26日(木)の午後には、群馬大学の留学生2名を招いての国際交流が行われました。バングラデシュの女性とサウジアラビアの男性が来校されました。前半はクイズを交えた出身国の紹介を聞いたり、お互いに英語で自己紹介をし合ったり、英語で質問をしたりしました。後半は日本文化の紹介として、音楽で取り組んでいる和太鼓を披露したり、福笑いや紙相撲を一緒に楽しんだり、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

